

社会福祉法人回生会
地域密着型特別養護老人ホーム アゼリア・デイサービスセンター アゼリア
地域密着型サービス運営推進会議 運営方針

令和4年4月1日作成

当法人では令和4年度の全体目標を以下のように掲げており、地域密着型特別養護老人ホーム アゼリア及びデイサービスセンター アゼリアの地域密着型サービス運営推進会議（以下、「運営推進会議」という）においては、当法人の全体目標に沿って本会議を開催することを運営方針とします。

〔法人全体目標〕

『職員が定着し、この施設及び事業所で働きたいと思う気持ちを強く持つことができ、かつ情緒豊かな職員を育成することで施設の介護力を向上します。そして職員一人一人の幸福感の増大と法人経営の安定が連動していくように職員間の連携を強化していきます。』

<運営方針の前提>

運営推進会議の設置目的に記載している通り、本会議において運営状況及び実施状況を報告することで、その評価を受けるとともに、必要な要望、助言等を聴く機会を設けることにより、地域に開かれた適切な事業運営の確保とサービスの質の向上を図ることを目的としたものであることを運営方針の前提とします。

<運営方針の根拠>

介護力及びサービスの質の向上を図り、また地域に開かれた適切な事業運営に取り組むためには、第三者からの意見を聴き、それを踏まえて実践することが重要かつ欠かせないものと考えます。運営推進会議において地域住民、行政及び知見を有する者からの意見や評価を得ることでそれに繋げるものとします。

職員が働く意欲を持ち、幸福感を持って生活を送ることは、法人が安定した経営を行うためには欠かせないものであると考え、入居者・利用者及びその家族の幸福はもちろん、職員が明るく活気を持って安心して働くことが出来る環境を整える為にも、運営推進会議において得た意見や評価を踏まえて運営に当たることとして、本会議の方針とします。